

## 論文審査の要旨

報告番号	乙 第 2951 号	氏 名	田中 広紀
論文審査担当者	主査 木内 祐二 副査 加藤 裕久 副査 石野 敬子		
<p>(論文審査の要旨)</p> <p>本研究では、抗菌薬適正使用の推進を目的に、ICT 薬剤師としての標準的な業務を構築し、抗菌薬治療へ積極的に介入しその効果を評価した。</p> <p>抗菌薬届出制の導入により、耐性率に変化を認めることなくバンコマイシン及びメロペネムの使用量を減少した。また、エビデンスに基づき手術時の予防抗菌薬マニュアルを作成し、肺がん手術時の予防抗菌薬を見直した。全患者において FMOX から CEZ へ変更することができ、かつ両者で予防効果が同等であったことから、有効性を確保し、耐性化の抑止に関与することができた。</p> <p>重症血流感染症患者に対し、薬剤感受性動向に基づく薬の選択や de-escalation を推奨した。1 カ月生存率が向上したことから、予後の改善に寄与することができた。また、重症真菌感染症患者に高用量の抗真菌薬を投与する際、医師・看護師に安全性情報を提供した。重篤な副作用を認めることなく、高い 1 カ月生存率が得られたことから、薬剤の安全性を確保することでより高い治療効果を得ることができた。</p> <p>ICT 薬剤師としての標準的な業務を構築し、感染症治療へ積極的に介入することで、抗菌薬適正使用の推進に寄与することができた。</p> <p>以上の研究成果より、本研究は博士（薬学）を授与するに十分値するものと判断した。</p> <p>論文題名：感染対策チーム (ICT) における抗菌薬適正使用推進のための薬剤師業務の構築</p>			

(主査が記載、500 字以内)